

ひめだ高宏ニュース

NO.1130

16.11.29

日本共産党 和歌山市会議員

12月定例会市議会が始まりました

11月29日(木)12月定例会市議会が始まりました。今議会は、和歌山市人事委員会(勤怠)に基づく職員給与改定(月平均0.2%引き上げ)と勤労手当改定(年間0.1カ月)が提案され、それに合わせ特別職と議員の期末手当の引き上げが、先議に。日本共産党は議員の手当引き上げに反対します。

市政世論調査の速報届く

市・広報広聴課から16(11)28年度市政世論調査の速報値が届きました。今回は、市政一般・統合型リゾート(ERS)の誘致、民泊、自家用自動車のカー

シェアリング、市駅前広場の整備、お城のおもてなし、忍着、公共施設の重要度、スポーツ、男女共生、災害や防犯対策、健康、食育、生涯学習、市の取り組みに

対しての満足度・重要度を調査しています。①和歌山公園(動物園を含む)66.8%、②市民会館63.3%、③市民図書館61.9%、④四季の郷公園47.5%、⑤岡公園30.3%、⑥こども科学館28.8%、⑦市民温水プール16.8%、⑧市民体育館15.3%、⑨市民スポーツ広場11.4%、⑩和歌の海アート・キューブ10.3%、⑪和歌山東公園(体育館、市民球場を含む)8.6%、⑫ついでがロニエス

公共施設の重要度について

公共施設の中で、将来にわたり残していきたい施設を5つ選んでください。との質問に、①和歌山公園(動物園を含む)66.8%、②市民会館63.3%、③市民図書館61.9%、④四季の郷公園47.5%、⑤岡公園30.3%、⑥こども科学館28.8%、⑦市民温水プール16.8%、⑧市民体育館15.3%、⑨市民スポーツ広場11.4%、⑩和歌の海アート・キューブ10.3%、⑪和歌山東公園(体育館、市民球場を含む)8.6%、⑫ついでがロニエス

⑬市民会館63.3%、⑭市民図書館61.9%、⑮四季の郷公園47.5%、⑯岡公園30.3%、⑰こども科学館28.8%、⑱市民温水プール16.8%、⑲市民体育館15.3%、⑳市民スポーツ広場11.4%、㉑和歌の海アート・キューブ10.3%、㉒和歌山東公園(体育館、市民球場を含む)8.6%、㉓ついでがロニエス

①ロニエス・ティンセンターや地区会館、地場産が産出されていないのはなぜかな?

4.4%、⑱西庄ふれあいの郷4.1%となっている。す。

今週のフリの人々

(その76)

早いも今週には12月に突入、もう年末ですね。今週の4コマは寒い天気

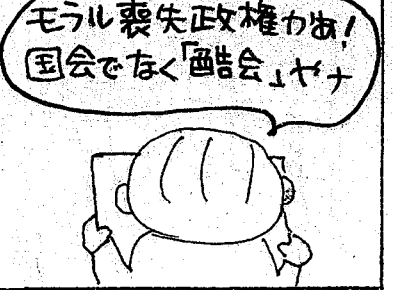
【憲法11条 国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である】政治予報士のお姉さん

今国会で安倍自公政権は、環太平洋連携協定(TPP)承認案・関連法案でも「年金カット法案」でも、「強行採決」暴言のあとに実際に強行採決を行うことを繰り返す

「強行採決ありき」で暴言に何ら反省せず、数の暴力で議会制民主主義を壊す究極のモラル・レサード(倫理の喪失)政権となっていると指摘。

「強行採決ありき」で暴言に何ら反省せず、数の暴力で議会制民主主義を壊す究極のモラル・レサード(倫理の喪失)政権となっていると指摘。

フリの人々



ひめだ高宏

民商さんと国交省近畿整備局へ

11月29日(土) 民商工
会の3人の役員さんに清水
忠史(たけし)衆院議員秘書の布藤(ふじ)さん、国重(くにしげ)さんと私、ひめた
が国交省近畿地方整備局へ
要請行動をしました。

これは、新日鉄住金(しん
にっせつ じゆきん)和歌
山製鉄所(しんにっせつ じゆきん
わがやま)の現場で働く一人親方(ひとりおやぢ)に対し
親会社が国のガイドライン
を無視して雇業(こいごう)を迫(おぼ)るとい
う事実(じつじ)が起(おこ)っている

ことから、国交省に適切な
指導(しゆど)を要請(ようせい)したものです。

一人親方(ひとりおやぢ)とは従業員(じゆうぎん)を持
たず、専業主(せんぎょうしゅ)のみで働く個人
事業主(じしやうしゅ)で、雇用保(こいごうほ)険(けん)には入
りません。親会社(おやぢがしや)は国交省
の社会保(しやかいほ)険(けん)未加入(みかじり)対策(たいさく)のガ
イドライン(ガイドライン)を示し、一人親
方(ひとりおやぢ)同士(どうし)で事業体(じしやうたい)を作り、専
業主(せんぎょうしゅ)を決(き)め雇用保(こいごうほ)険(けん)を設(た)置(ち)置
し、他(ほか)は労働者(らうどうしや)として雇用
保(こいごうほ)険(けん)の被保(ひほ)険(けん)者(しや)になれ、そ

うしなければ4月から仕事
をさせない、住金(すまね)から出て
いってもらうことになる
迫(おぼ)っているのです。

この背景(さいけい)にあるのは今年
7月末(しごき)に出された国交省(こくかうしやう)の
「下請指(げせうさし)導(どう)ガイドライン」
で、17年(じゅうしちねん)4月(しがつ)以降(いこう)は適切な
保(こいごうほ)険(けん)への加入(かじり)が確(た)認(にん)できな
い場合(ばいばい)、現場(げんじやう)への入場(にりやう)を認
めない(にん)と社会保(しやかいほ)険(けん)加入(かじり)を強
化(きやう)しました。国交省(こくかうしやう)は一人
親方(ひとりおやぢ)が入(い)るべき適切な保(こいごうほ)険(けん)
とは国民保(こくたんにんほ)険(けん)と国民年(こくたんにんねん)

日本共産党

「年金カット法案」

日本共産党(にっぽんこさんとう)の小池(こいけ)泉(いづみ)書(しよ)記(ぎ)局長(じやうぢやう)は27日(にち)放送(ほうそう)のNHK
「日曜(にちよう)討論(たひん)論(ろん)」に出席(しゅっせい)し、
終盤(しゆうばん)国会(こくわい)の焦点(てんけん)になって
いる「年金(ねんきん)カット法案(はふあん)」
について問題(もんだい)などについて

て野党(のりやう)の政策(せいさく)責任(せきにん)者と討
論(だん)しました。

衆院(しゆいん)厚生(こうせい)労働(らうどう)委員会(いんぎわい)で自
民(じみん)、公明(こうめい)と維新(いしん)が採決(さいけつ)を強
行(きやう)した「年金(ねんきん)カット法案(はふあん)」
について自民(じみん)、茂木(もぎ)敏(とし)充(みち)政(せい)
調会長(てうかいぢやう)は「将来(しやうらい)世代(せだい)の年金(ねんきん)
水準(すいずん)が下がらないようにす
るため」と述べたのに対し
小池(こいけ)書(しよ)記(ぎ)局長(じやうぢやう)は「賃金(ちんぎん)が下
がれば物価(ぶつげ)が上がっても年

金(かね)が下(くだ)がる仕組みにする
のだから、下(くだ)がった年金(ねんきん)
が引き渡(ひきわた)さるることにな
る。将来(しやうらい)世代(せだい)も年金(ねんきん)が下
がる仕組み(しくみ)だ」と強調(きやうてう)。

そして「年金(ねんきん)カットをす
ると地域(ちいき)経済(けいぎ)に打撃(うちげき)を与
え、現役(げんぎやく)世代(せだい)の暮らしが
悪(わる)くなる。将来(しやうらい)の年金(ねんきん)制
度も悪(わる)くなる」と批判(ひはん)し
ました。

金(かね)だとしていられるも開(ひら)けら
ず、親会社(おやぢがしや)は雇用保(こいごうほ)険(けん)の加
入(かじり)に固執(こごうしやく)しているのです。

一人親方(ひとりおやぢ)の実態(じつたい)が労働者(らうどうしや)で
あれば、「会社(かいしや)で保(こいごうほ)険(けん)加入(かじり)
させることが必要(ひつやう)」となっ
ています。雇用保(こいごうほ)険(けん)の加入(かじり)
が必要(ひつやう)なら親会社(おやぢがしや)が雇(こいごうほ)えば
いいのです。
グループのトップになる
と消費(しょうひ)税(ぜい)の負担(ふたん)が100万
円(えん)も増(ぞう)えるなど経済(けいぎ)的(てき)負担(ふたん)
も問題(もんだい)です。また労働者(らうどうしや)で
はなく一人親方(ひとりおやぢ)として働(はたら)き
たいのは、住(す)まわりの問題(もんだい)で

もありです。下請(げせう)の就労環
境(きやうりやうかん)の改善(かいぜん)を目的(もく)としたガイ
ドライン(ガイドライン)が下請(げせう)いじめに使
われることについて、近畿(きんき)
地方整(ちやうせい)備局(びく)の担当課長(たうとうか)は国
会の質問(しつもん)主(しゆ)意(い)書(しよ)を答(こた)へて、国
の立場(たてま)は明らか(めいらか)にしている
と述べ、「過度(こだう)にとらえて
いる」「勘違(かんち)いしている」
と断言(だんげん)したものの「元請(もとせう)け
が東京(とうきやう)の会社(かいしや)なので直接指
導(しやうだう)できない」と言い、本省(ほんしやう)
と担(た)当(たう)地(ち)域(い)局(きよく)と近畿(きんき)の三者(さんしや)
で対案(たいあん)を交(か)えてここの
答(こた)へにこまじりました。

第9回なんでも相談村

いなくてもいい天気でした



ひめた 松坂(まつざか) 奥村(おくむら) 坂口(さかぐち) 美子(みこ) 子(こ) 子(こ) 子(こ)
あぢみ 会(かい) 議(ぎ) 員(いん) 員(いん) 員(いん)
田(た)中(なか) 市(し) 議(ぎ) 員(いん) 員(いん) 員(いん)

11月(じゅういちがつ)26日(にち)の土(ど)曜日(ようび)カトリッ
ク屋形町(やがたまち)教会(きやうかい)で第(だい)9回(かい)なん
でも相談(さうだん)村(むら)が
開(ひら)かれ、日本共産党(にっぽんこさんとう)の坂口(さかぐち)
多美子(たみこ)さん、奥村(おくむら)のり子(のりこ)真(ま)
議(ぎ)、森下(もりした)さちる、松坂(まつざか)みち
子(こ)市(し)議(ぎ)と私(わたし)、ひめたが参加(かんか)
会場(かいじやう)入り口(ぐち)で記念(きねん)撮(と)映(えい)へ森
下(もりした)市(し)議(ぎ)はいませんく、午前(ごぜん)
中の参加(かんか)で相談(さうだん)の出番(しゅばん)ナシ。